

## 臨床研究

# 「内部疾患急性期治療後の起立・歩行の安定性低下の要因と なっている関節可動域とアライメントの問題に関する研究」 の説明文書

この研究内容は医療法人新明会倫理審査委員会で審議を受け、承認されたものです。

### ① 研究の目的と方法

内部疾患の患者さんの起立・歩行能力がスムーズに回復しにくくなる要因について調査することを目的として、これまでに当院にリハビリを目的に入院した患者さんの理学療法評価データから、患者さんの起立・歩行能力の低下する要因の傾向を解析します。

### ② 研究に用いる情報

日常理学療法業務にて実施された理学療法評価のデータ（入院時の起立・歩行能力と、その安定性低下の要因として挙げられた関節可動域とアライメントの問題）、性別、年齢、疾患、合併症、既往歴など。これらには、他院からの診療情報を含みます。

### ③ 情報を利用する者の範囲

研究責任者（神原病院：榎井貴史）および、実施分担者（神原病院：古川大貴）のみが、研究に係る情報を扱います。

### ④ 個人情報の取扱いについて

研究対象者のデータや検体から氏名等の個人情報を削除し、匿名化して研究を行います。また、研究成果は学会や論文などで発表することを予定していますが、学会、論文等で発表する場合にも個人を特定できるような内容は公表しません。

⑤ 研究のためのデータ利用を望まれない場合

研究のためにデータを利用されたくない場合は、いつでもデータの利用を中止することができます。データ利用の取りやめの希望を受けた場合、それ以降は当該患者さんのデータを本研究に用いることはありません。しかしながら、参加を取りやめられたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合には、結果を廃棄できない場合がございますのでご了承ください。

⑥ 研究のためのデータ利用を望まれない場合の連絡方法

本研究について不明点がある場合や、研究のためのデータ利用を望まれない場合には、下記の間い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

〈お問い合わせ先〉 神原病院

大阪市都島区高倉町 1-10-5

研究責任者：榎井貴史

電話 06-6923-3351

平日午前 9:00～12:00 午後 13:00～17:00